

デュエットソング  
「かんにんしてや」の  
永田カツコさん  
Tsugmeさんを迎えて!!

Jazz in

2019

ヤングぼん

11月26日(火) pm6:00 開場 7:00 開演



永田カツコさんは、スタンダードなジャズから、おなじみのポップス、美空ひばりや三橋美智也などの懐メロにいたるまで、ジャンルを問わず唄いまくるベテランのシンガーです。

デュエット曲の「かんにんしてや」は大ヒット曲です。

Tsugmeさんは、カツコさんの娘さんで、彼女もスタンダードからポップスまで、歌いこなす関西 jazz 界では中堅どころのシンガーです。

プロフィールは裏面に記載

会場 06-6692-0878

大阪市住吉区南住吉 1 丁目 19-18

入場料 ¥3,000 (1 drink, 1 snack 付)

「かんにんしてや」の  
永田カツコさん Tsugmeさんを迎えて!!

Jazz in

2019

ヤングぼん

11月26日(火) pm6:00 開場 7:00 開演

入場料 ¥3,000 (1 drink, 1 snack 付)

〒559-0041 大阪市住吉区南住吉1丁目19-18  
カラオケステーション ヤングぼん  
TEL 06-6692-0878



## 出演者プロフィール

### 永田カツコ

1945年7月31日福井県生まれ。3歳から神戸に住む。

高校時代からジャズ喫茶などで歌いはじめ、1964年大阪労音主催のジャズフェスティバル新人コンテストで最優秀賞を受けプロをめざす。

まもなく放送作家の新野新に見い出され、奥村チヨや欧阳菲菲らとともに大阪ミュージックポストに所属。

その後、東京渡辺プロに移籍『じゃあネ…バイバイ』でレコードデビュー『赤い花のふるさと』のヒット、テレビ、ラジオ、舞台、コマーシャルソング（日産サニークーペ、共進牛乳、白雪、他）などで活躍するが1975年大阪渡辺プロに移り主に関西方面で活躍。1976年、佐川満男の誘いで「ルーマーハウス・アスク」で仕事をし『かんにんしてや』をデュエットでレコーディング。ポリドールより発売、大ヒットとなる。

1978年結婚により引退をするが1991年11月天保山マーケットプレース「サイレンス」ライブで復活。主にスタンダードジャズで、その後多くのライブを手がけている。

### Tsugme(つぐめ)

高校生の時にベッド・ミドラーの「The Rose」を聴いて、弾き語りで歌い始める。10代の頃から実妹の森川七月と共に、ライブハウスやジャズフェスティバルなどに出演。澄んだ高音からソウルフルな低音で様々なジャンルを歌いこなす。彼女の歌声は幅広い年齢層に支持され2006年2月に森田葉月&森川七月名義で1stシングル「Amazing Grace」でデビュー。

7月には同名義で1stアルバム『Jazz cover』をリリース。1stアルバムは音楽誌ADLIBの「アドリブ・アワード2006」にて国内ニュー・スター賞を受賞。2007年4月には初のソロアルバム『“HAZUKI” -Jazz for the next generation-』をリリース。iTunesで先行配信を行い、3月上旬のジャズ部門にてトップアルバム4位にランクイン、2008年5月に2ndアルバム「CANDY」をリリース、その後名前を森田葉月から「次女[Tsugme]」に改名し、ソロ活動をする。

### 福田晃一(Guitar)

1956年生まれ。11歳で身近にあったクラシックギターを手にしギターに目覚める。

以後、時代の流れと共にフォークギター、エレキギターへ。友達と遊んでいてもギターを手放さないほどの典型的なギター少年だった福田は、ブルース、ブルース・ロック、そして70'sブリティッシュ・ロック、アメリカン・ロックなど時代の流れに沿ってリアルタイムでさまざまジャンルを網羅。中でも中学生の時に観たレッド・ツェッペリンには衝撃を受けた。

仕事としてギターを弾くようになってJAZZにも精通するようになり、21歳からプロとして活動を開始。クロードチアリ、デュークエイセス、尾崎紀世彦、弘田三枝子などのステージをサポート…・スタジオワークも積み重ねるなか、持ち前のロック少年魂を忘れないアグレッシブなギタープレーは、関西のプロギタリストの中でも一目置かれる存在である。BBキング、ジョニー・センター、ジェフ・ベック、オールマン・ブラザース、レッド・ツェッペリンからレベッカ、聖飢魔II…垣根を越えてギターの話題は尽きない。

ネットで送るレディオ・バルーン



ここ  
届れ  
ほんほん



<https://balloon-r.com>

毎週土曜日 am 9:30 ~ 10:00 ON AIR